

第 14 期 pES club シナリオ 5

平成 27 年 5 月 17 日
東京北医療センター 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは、名羅手部総合病院内科に勤務する 3 年目の後期研修医です。今日は再診外来の日で、高血圧で治療中の根群奈伊さん（56 歳女性）の診察をしています。

根群「先日もらったマイスリー®っていう睡眠薬、よく効いたわ。またもらえないかしら」
あなた「いいですよ。また頓服で 10 回分出せばいいですか？」
根群「いや、毎晩なかなか眠れないから、毎日飲めるようにしてもらえませんか？義理の母が認知症で介護に手がかかるので、どうも不眠がちになるんです」
あなた「そうですか。毎晩眠れないとなると辛いですね。分かりました。それでは、毎晩寝る前に飲めるように、1錠ずつ 1ヶ月分出しておきましょう」
根群「助かります、ありがとうございます」

外来が終わったあとの振り返りで、あなたは指導医の楠力雷先生にプレゼンしました。

あなた「血圧は、自宅血圧も安定していたので、そのまま 1 か月後の外来にしました。それと、前回不眠に対してマイスリー®を頓服で出していたのですが、よく眠れたようで、続けて飲みたいとの事だったので、定時内服にしました」
楠力「うーん、そうか。でも、ベンゾジアゼピンは依存性も強いから、あまり継続的に飲むようにはしない方がいいぞ」
あなた「そうなんですか。でも眠れないと仰っていますし。．．．」
楠力「ベンゾジアゼピンの害は、依存性だけじゃないぞ。連用していると認知症になりやすくなる」
あなた「え？そうなんですか!？」

驚いたあなたは、ベンゾジアゼピンを継続的に飲んでると本当に認知症になりやすくなるのか、調べてみる事にしました。

第 14 期 pES club シナリオ 5 (追加シナリオ)

平成 27 年 5 月 17 日
東京北医療センター 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

根群さんは夜なかなか寝付けないと言っています。

身長 160cm, 体重 48kg です。血圧は 132/76mmHg です。普段の血圧も, タナトリル(R) 5mg 分 1 朝食後内服にて, 130 台/80 台で安定しています。高血圧のほかは花粉症があるくらいです。精神疾患の既往はありません。マイスリーを初めて処方されたときに他に服用していた薬剤はありません。

根群さんは, 義理の母, 夫, 高校生の娘と中学生の息子と一緒に暮らしています。義理の母の認知症は長谷川式で 9 点, 要介護 3 です。妄想があり, たまに攻撃的な言動も見られます。夜に起きて徘徊することはありますが, 家の外に出て行ってしまうようなことはありません。週 1 回のデイサービスだけで, ホームヘルパーは本人が嫌がるので利用しておらず, 食事, 入浴介助などの身の回りの世話は根群さんが行なっています。夫は仕事が忙しくて協力できませんが, 娘は家事を手伝ってくれたりしています。

介護が負担になってストレスなのと, 今後いつまでこの状態が続くのか, もっとひどくなったらどうなるのかと思っています。説明した内容はきちんと理解しているようです。